

## 事業報告書

団体名	白川振興会議
代表者役職・氏名	会長 小畑 けい子
事業名	白川夏まつり (盆踊り・打上げ花火)
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数等	<p>白川地区の活性化と持続可能な地域社会を目指し、住民同士の希薄化が進む中で歴史のある盆踊りと地域の方が同じ打上げ花火の夜空を鑑賞することで繋がりが出来ることを期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回白川夏まつり打合せ会 令和 5 年 7 月 13 日 (木) 18 時 30 分～20 時 00 分 白川公民館 参加人数 (予定参加人数 30 名) : 25 名</li> <li>・第 2 回白川夏まつり打合せ会【白石高生】 令和 5 年 7 月 28 日 (木) 15 時 00 分～16 時 30 分 白川公民館 参加人数 (予定参加人数 10 名) : 10 名</li> <li>・白川夏まつり開催 (盆踊り・打上げ花火) 令和 5 年 8 月 13 日 (日) 18 時 00 分～20 時 15 分 旧白川中学校 (体育館・校庭・校舎屋上) 参加人数 (予定参加人数 120 名) : 238 名</li> </ul>
事業の成果や効果	<p>白川夏まつりと題して、盆踊りと打上げ花火を実施した。盆踊りでは、踊る子どもが昨年より増えた。「最初は、難しそうと思ったが、今は踊れるようになって嬉しかった。これからも踊りたい」という子どもの意見があった。体育館の中での開催で汗びっしょりになりながら踊っていた姿が印象的だった。</p> <p>また、地区民が仙台七夕の再利用として飾りを会場に提供してくださり大成功の事業となった。</p> <p>打上げ花火は、旧白川中学校校舎を開放した。地元卒業生は「懐かしいな～。校舎の中に入れると思わなかったのでとても嬉しい」と言って懐かしさのあまり校舎の隅々まで見学して歩く卒業生もあった。</p> <p>地元において、打上げ花火を鑑賞でき連続で打ち上がった花火に「うわ～。キレイー、すごいな～」と言った大歓声が屋上に響きわたった。</p> <p>地域にほこりをもてる子を育む良い機会となった。</p> <p>また、参加者からは、来年も実施してほしいと言う声をいただいているので、今後も、白川地区の子どもたちと盛り上がる花火大会を開催していきたいと思っている。</p>
今後における事業展開	<p>本年度の開催では、思った以上に児童・学生の参加者があり受付等、協力してくれた地元中学生 5 名と白石高生 3 名の活躍は素晴らしいものがあった。</p> <p>地元の児童・生徒は、伝統文化にふれることで郷土への理解を深め愛着を持ってもらうことに今後期待したい。</p> <p>また、校舎を開放したことで卒業生たちは、懐かしさのあまり感慨深さを感じる一面もあった。</p> <p>来年度は、もっと学生たちも巻き込んで学生たちに打上げるタイミングや、花火の種類をはじめとする構想を考えていただきたいと考えている。</p>

## 収支決算書

団体名 白川振興会議

## 1. 収入の部

【単位：円】

項 目	予算額	決算額	摘 要
まちづくり交付金	557,000	557,000	白石市交付金
寄付金	443,000	724,000	白川地区民及び各種団体協賛金
事業費	100,000	0	
計	1,100,000	1,281,000	

## 2. 支出の部

【単位：円】

項 目	予算額	決算額	うち交付金充当額
花火代	700,000	1,000,000	557,000
運搬通信費	10,000	4,200	
消耗品・賞品代	350,000	242,613	
チラシ・ポスター 作成及び印刷代	25,000	34,187	
事務費	15,000	0	
計	1,100,000	1,281,000	

※支出を証する書類（領収書等）の写しを添付すること。